

# ごあいさつ

皆様には、日ごろより、喜多方地域の農業・農村の振興に御尽力いただきありがとうございます。特に、米の全量全袋検査、農産物の緊急時環境放射線モニタリング等安全対策の実施にあたり、多大な御協力をいただき、感謝申し上げます。

東日本大震災から4年が経過し、復興・再生に向けた活動に取り組んでいるところですが、未だ、風評による影響に加え、耕作放棄地の増大、鳥獣被害の拡大、担い手の不足等の構造的な課題、更に、米、園芸、畜産等生産振興に向けた課題があります。

当所は、「ふくしま農林水産業新生プラン」の会津地方の振興方向を基本に、喜多方地域の課題解決に向けた普及活動を関係機関・団体との連携を更に密にして、一つ一つ実施してまいります。

まず、安全対策は、前年同様に米の全量全袋検査や農産物のモニタリング検査の徹底に取り組み、安全性のPRを図り、更なる安心の確保に努めてまいります。

次に、構造的な課題については、鳥獣害対策に加え、人・農地プラン等の具現化に向け、農地中間管理機構協力金の活用による担い手への農地の集積・集約化、新規就農者育成の支援を推進体制の強化により進めてまいります。

また、生産振興に向けた課題については、農業経営の安定に向け、米の品質向上対策、稲わらの有効活用による土づくりを進めるとともに、アスパラガス、きゅうり、トマト等園芸品目のさらなる拡大と生産性向上、畜産の振興、6次化の推進等、所得増大に繋がる各種技術・事業の活用支援を実施してまいります。

皆様の御理解、御協力のもとに、喜多方地域の農業・農村の発展のため、一体的な取り組みにより、所員一丸となり頑張りますのでよろしくお願い申し上げます。  
(所長 大勝 孝好)

## 平成27年度 喜多方農業普及所スタッフ紹介



(後列)	岡崎 徹哉 (有機農業)	山内 伸一 (野菜特産)	吉岡 尚 (野菜特産)	黒澤 友佳 (野菜特産)	大島 健司 (畜産)	石塚有希冬 (作物)	山内 敏美 (作物)
(前列)	山口奈々子 (果樹)	藤田 祐子 (野菜特産)	薄 真昭 (経営支援課長)	大勝 孝好 (所長)	久力 幸 (主幹兼次長兼地域農業推進課長)	鈴木 宏和 (花き)	高倉 麻紀 (作物)

【経営支援課】

【地域農業推進課】

※ 有機農業担当は、会津農林事務所農業振興普及部に所属していますが、喜多方地域におじゃまします。

**農作業事故が増えています。余裕をもった作業を心がけましょう。**

～ 内容に関するお問い合わせ、農業に関する相談はこちらへ～

会津農林事務所 喜多方農業普及所  
 住所 〒966-0901 喜多方市松山町鳥見山字下天神6-3  
 電話 0241-24-5743, 5745 FAX 24-5746 E-mail kitakata.af04@pref.fukushima.lg.jp  
 ホームページ [喜多方農業普及所](#)

2015  
6  
No.142

# 喜多方普及だより

## 第1回喜多方地方農地中間管理事業推進連絡調整会議



## 10年後の効率的な農業経営は 農地の貸し借りの新しい仕組みで！

平成27年4月21日に、農地中間管理事業による農地集積と集約化を進めていくことを目的として、「喜多方地方農地中間管理事業推進連絡調整会議」を設置しました。これにより、各関係機関・団体が情報を共有し、連携して農地の貸借などの課題にあたっていくことを確認しあいました。早速会議では、各地域で生じた問題について話し合いました。また、地域集積協力金等の活用や、重点地区に関する情報も共有しました。

### ～喜多方市の活動紹介～

喜多方市では、「人・農地プラン」の作成や、地域農業の発展をサポート、アドバイスする地域連携推進員として、「担い手育成マネージャー」を旧市町村ごとに1名ずつ配置しています。

マネージャーは集落に出向いて、プランの作成支援を行ったり、認定農業者や新規就農者へ直接アドバイスしたりしています。また、毎月1回、JA会津いいでや普及所、農地中間管理機構会津地方駐在の専門員と「担い手育成マネージャー会議」を行い、様々な支援について検討しています。

### 私たちがサポートします！

人・農地プラン作成の相談をお寄せください。

地域に対する熱い思いで一生懸命取り組みます。皆さん、お気軽にご相談ください。

マネージャーは、前列左から永島氏、山氏、原氏、安中氏の4名。塩川町担当者は後日委嘱されます。



前列右は、農地中間管理機構会津地方駐在 左専員